

第61期報告書

KONDOTEC REPORT

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日



当社は平成 25 年 1 月 14 日をもちまして創立 60 周年を迎えました。

今後とも役員をはじめ従業員一同、より一層業務に精励してまいりますので、変わらぬご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



(当社滋賀工場 太陽光発電システム)



コンドーテック株式会社

証券コード 7438

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

このたび、平成25年6月26日開催の第61回定時株主総会後の取締役会において、代表取締役社長を務めておりました菅原昭が代表取締役会長、取締役企画担当を務めておりました近藤勝彦が代表取締役社長にそれぞれ就任いたしましたことをご報告申しあげます。

新体制のもと、社業発展のために精励いたす所存でございますので、よろしくお願い申しあげます。

さて、ここに平成25年3月期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申しあげます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申しあげます。

平成 25 年 6 月



代表取締役社長
近藤 勝彦

代表取締役会長
菅原 昭

FINANCIAL HIGHLIGHT

決算ハイライト

● 当連結会計年度の業績

平成25年3月期
連結業績結果

売上高

41,153 百万円
(前期比 +6.2%)

営業利益

2,664 百万円
(前期比 +38.3%)

経常利益

2,754 百万円
(前期比 +36.4%)

当期純利益

1,605 百万円
(前期比 +53.5%)

【連結経営成績】

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧州の債務危機や海外経済の減速懸念など景気を下押しするリスクもありますが、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復基調にあることに加え、景気対策への期待感から円安や株式市況も持ち直しの動きが見られるなど、景気回復に明るい兆しを見せ始めております。

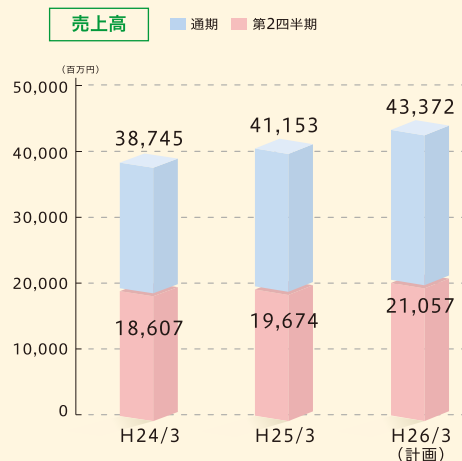
当社グループの関連業界におきましては、震災の復興を中心に公共投資の増加に加え、新設住宅着工戸数や設備投資も緩やかに持ち直してきております。

このような状況のもとで、当社は自社製品の拡販、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こしなどの営業活動を展開するとともに、連結子会社である三和電材株式会社との事業拡大を図っております。

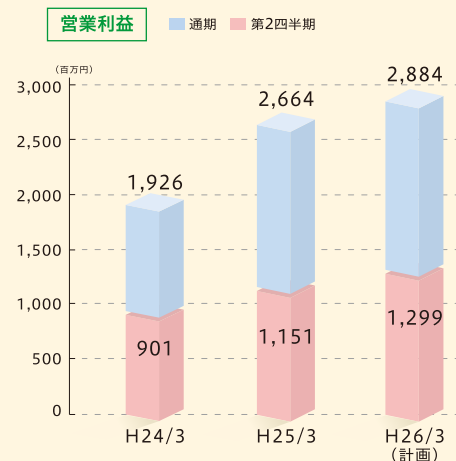
その結果、当連結会計年度の売上高は 41,153 百万円(前期比 6.2%増)と増収になりました。

利益面につきましては、復興需要による売上増と売上総利益率の改善により、営業利益は 2,664 百万円(同 38.3%増)、経常利益は 2,754 百万円(同 36.4%増)、当期純利益は 1,605 百万円(同 53.5%増)と増益になりました。

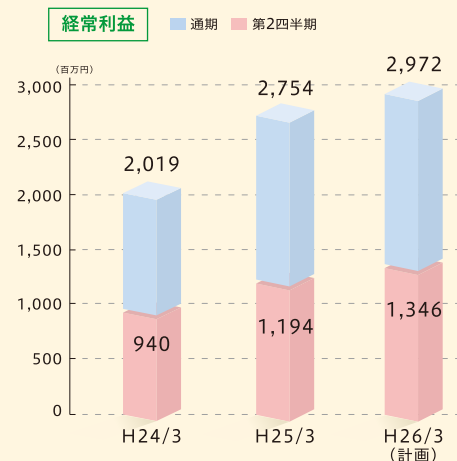
売上高



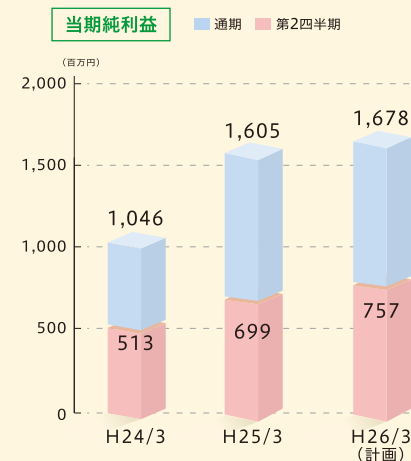
営業利益



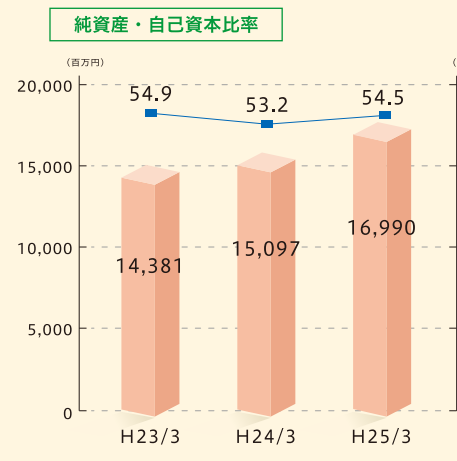
経常利益



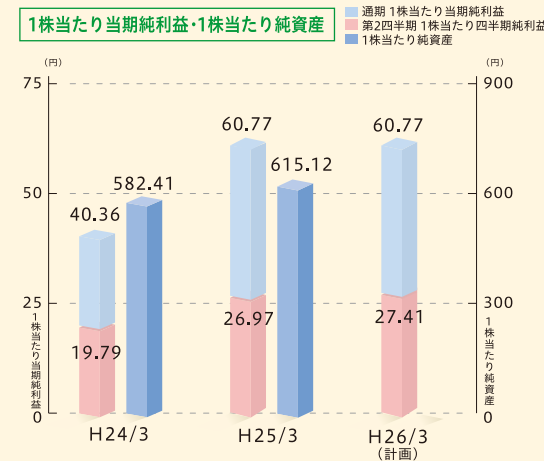
当期純利益



純資産・自己資本比率



1株当たり当期純利益・1株当たり純資産



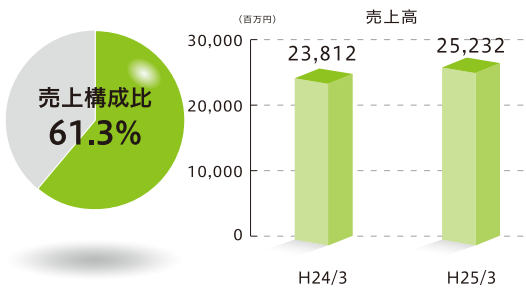
(注)平成 24 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行い、表示の 1 株当たり指標は遡及修正を行っております。

【セグメント別業績】

当連結会計年度におけるセグメント別の業績は次のとおりです。

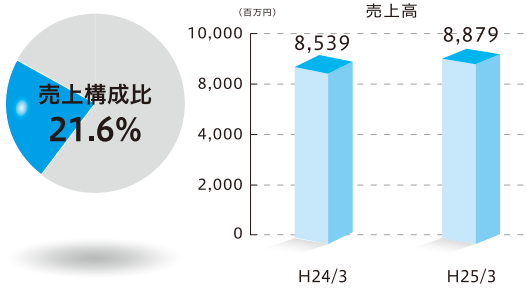
▶産業資材

土木・建築を始め、物流や船舶、電力、鉄道、営林、農園芸、環境、街路緑化、産業廃棄物関連などさまざまな業界に商材を供給している当セグメントは、港湾・土木を中心に震災復興向け資材の受注や、ネット・シート類、仮設足場部材などの需要の高まりもあり、当セグメントの売上高は 25,232 百万円（前期比 6.0%増）となりました。



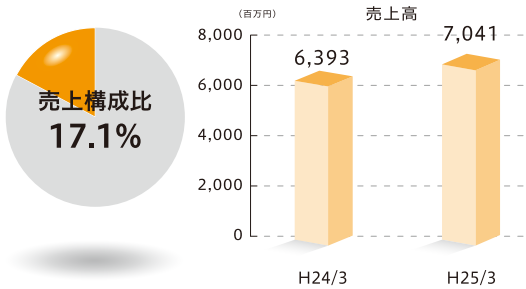
▶鉄構資材

推定鉄骨需要量は回復基調で推移する状況で、第 1 四半期は低調に推移するも、第 2 四半期から民間を主体とした建物の復興が始まり、また学校施設など耐震補強工事の需要の増加、物流倉庫や工場などの建築物件の進展により、第 1 四半期の落ち込みを補い、最終的には当セグメントの売上高は 8,879 百万円（前期比 4.0%増）となりました。



▶電設資材

マンション・民間施設などの建築物件の進展や、省エネ・創エネ意識の高まりによる LED 照明や太陽光発電システム、それに付随する電線等の需要を積極的に取り込んだ結果、当セグメントの売上高は 7,041 百万円（前期比 10.1%増）となりました。



●次期の見通し

平成 26 年 3 月期連結業績予想

売上高

43,372 百万円
(前期比 + 5.4%)

営業利益

2,884 百万円
(前期比 + 8.2%)

経常利益

2,972 百万円
(前期比 + 7.9%)

当期純利益

1,678 百万円
(前期比 + 4.5%)

当社グループは受注競争、価格競争に耐えるようにコスト競争力を高め、自社製品・輸入商材・新商材の拡販と新規販売先の開拓の四つの重点施策を実行するとともに、連結子会社である三和電材株式会社との事業拡大を図ってまいります。

●配当金

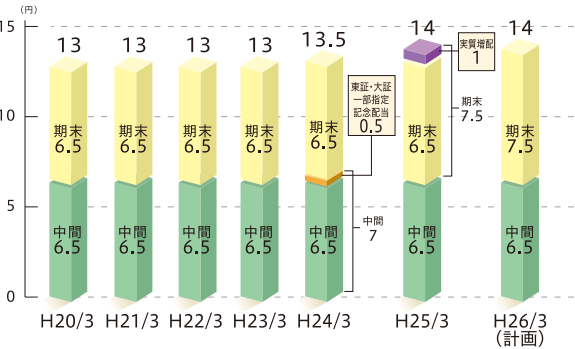
当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な施策として位置づけ、「収益の向上」、「企業価値の増大」を図りながら、配当性向を勘案し、安定配当を目指すことを基本方針としております。

この方針のもと、平成 25 年 3 月期の期末配当金は 1 株につき 7 円 50 銭といたします。

1. 期末配当金 1 株につき 7 円 50 銭
2. 支払開始日 平成 25 年 6 月 27 日(木)

次期配当につきましては、1 株につき中間配当 6 円 50 銭、期末配当 7 円 50 銭、合わせて年間配当 14 円を計画しております。

1株当たり配当金



（注）当社は平成 24 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、適及修正を行っております。

TOPIC 1 タイ現地法人を設立

経済発展が著しいASEAN諸国における建築資材等の新規需要の取り込み強化を図るため、既に開設しておりますタイ駐在員事務所に加え、平成24年11月に新たにタイ現地法人を設立いたしました。

商号: KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.
所在地: タイ・バンコク市内
資本金: 400万バーツ (約10百万円)



TOPIC 2 東証IRフェスタ2013へ出展

平成25年2月15日～16日に東京国際フォーラムにて開催されました個人投資家向けIRイベント「東証IRフェスタ2013」に出展いたしました。

2日間の開催の入場者数は累計約14,000名で、その内、約950名の方々に当社ブースへ足を運んで頂きました。今後も、個人投資家の皆様との対話を継続的に実施していくことで、より一層の企業価値向上に努めてまいります。



TOPIC 3 2013NEW環境展へ出展

平成25年5月21日～24日に東京ビッグサイトにて開催されましたアジア最大級の環境展「2013NEW環境展」に出展いたしました。

4日間の開催の入場者数は累計約165,800名で、その内、約1,000名の方々に当社ブースへ足を運んで頂き、当社の耐候性大型土のう等の主力商品をご紹介いたしました。



TOPIC 4 九州工場にてワイヤグリップのJISを取得

平成25年3月に九州工場において、ワイヤロープなどの締付けに用いる「ワイヤグリップ」(当社製品名「ワイヤクリップ」)のJISマーク表示制度による認証を新たに取得いたしました。

今後も、当社製品を安心してご使用いただけるよう、最高品質の製品を供給してまいります。

認証機関 一般財団法人 日本品質保証機構
認証番号 JQ0812005
認証品目 JIS B 2809 (ワイヤグリップ)



ワイヤグリップ



当社では、さまざまな場面で使用されます、およそ50,000点の製・商品を取り扱っております。その中の一部のアイテムをピックアップし、ご紹介いたします。

● 太陽光発電システム

平成24年7月に施行されました再生可能エネルギー特別措置法に基づく電力全量買取制度により、太陽光発電ビジネスが拡大し、全国でメガソーラーなど太陽光発電システムの建設が計画されています。

当社グループにおきましては、当社では太陽光発電システムの架台を構成する鉄構資材、子会社の三和電材株式会社では太陽光発電システムを含む電設資材をそれぞれ取り扱っており、グループ内のシナジー効果を活かし、現在、これら太陽光発電システムに関する需要の取り込みを図っております。



当社製品 ターンバックルブレース(筋交い)
(当社製品名「コンブレース(JISブレース)」)



三和電材(子会社)販売品 太陽光パネル・周辺装置

● 当社滋賀工場に太陽光発電システムを設置

平成25年4月、当社滋賀工場に太陽光発電システム設置モデルとして稼働を開始、売電を始めました。

当社滋賀工場に太陽光発電システムを設置することにより、太陽光発電事業の採算見込みが期待できることはもとより、さらなる太陽光発電システム用架台及び産業用パネルの拡販を図ります。

滋賀工場
太陽光発電システムの概要

設置面積	約10,000㎡
年間予想発電量	約70万kwh
最大出力	約700kw



■連結貸借対照表

(単位:百万円)			
科 目	当連結会計年度 (平成25年3月31日)	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	増 減
■資産の部			
流動資産	21,310	18,528	2,782
① 現金・預金	4,798	2,790	2,008
② 受取手形・売掛金	11,841	11,214	627
たな卸資産	2,746	2,670	76
③ 信託受益権	1,434	1,376	58
その他の流動資産	547	538	8
貸倒引当金	△ 59	△ 61	2
固定資産	9,882	9,874	7
有形固定資産	8,636	8,425	210
④ 建物・構築物	2,171	2,094	76
⑤ 機械装置・運搬具	646	506	139
土地	5,752	5,752	△ 0
その他の有形固定資産	66	72	△ 5
無形固定資産	264	378	△ 113
ソフトウェア	128	166	△ 37
のれん	122	183	△ 61
その他の無形固定資産	13	28	△ 14
投資その他の資産	981	1,070	△ 89
投資有価証券	542	634	△ 92
その他の投資等	520	545	△ 25
貸倒引当金	△ 80	△ 109	28
資産合計	31,192	28,403	2,789

Point ① 現金・預金

現金・預金につきましては、次ページの「連結キャッシュ・フロー計算書」をご参照下さい。

Point ② 受取手形・売掛金

売上高増加により、受取手形・売掛金が増加しております。なお、期末日満期手形が、当期末には570百万円、前期末には568百万円含まれております。

Point ③ 信託受益権

資金運用の一環として、当社の一括支払信託にかかる信託受益権の取得を行っております。

(単位:百万円)			
科 目	当連結会計年度 (平成25年3月31日)	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	増 減
■負債の部			
流動負債	12,462	11,551	910
⑥ 支払手形・買掛金	5,361	5,098	262
短期借入金	800	700	100
⑥ 未払金	4,470	4,009	461
未払法人税等	667	591	75
その他の流動負債	1,162	1,151	11
固定負債	1,739	1,754	△ 14
退職給付引当金	1,177	1,197	△ 19
その他の固定負債	561	557	4
負債合計	14,201	13,305	896
■純資産の部			
株主資本	18,196	16,250	1,945
⑦ 資本金	2,666	2,328	338
⑦ 資本剰余金	2,434	2,096	338
利益剰余金	13,593	12,325	1,268
自己株式	△ 498	△ 498	△ 0
その他の包括利益累計額	△ 1,205	△ 1,153	△ 51
その他有価証券評価差額金	317	377	△ 59
繰延ヘッジ損益	16	8	8
土地再評価差額金	△ 1,539	△ 1,539	—
純資産合計	16,990	15,097	1,893
負債・純資産合計	31,192	28,403	2,789

Point ④ 建物・構築物

平成24年7月に仙台支店の増築工事が完了し、営業を開始しております。

Point ⑤ 機械装置・運搬具

平成25年3月に太陽光発電システムを取得し、平成25年4月より発電を開始し、売電を行っております。

Point ⑥ 支払手形・買掛金及び未払金

売上高増加に伴う仕入高増加により、支払手形・買掛金及び未払金が増加しております。

Point ⑦ 資本金及び資本剰余金

平成24年12月の新株発行により、それぞれ338百万円増加しております。

■連結損益計算書

(単位:百万円)			
科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	増 減
⑧ 売上高	41,153	38,745	2,407
売上原価	31,890	30,412	1,478
売上総利益	9,262	8,333	928
販売費及び一般管理費	6,597	6,406	190
⑨ 営業利益	2,664	1,926	738
営業外収益	168	158	9
受取利息配当金	15	11	4
仕入割引	121	111	10
その他の営業外収益	31	36	△ 5
営業外費用	78	65	12
支払利息	1	2	△ 0
売上割引	54	49	4
新株発行費	12	—	12
その他の営業外費用	9	13	△ 4
経常利益	2,754	2,019	734
特別利益	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
特別損失	29	19	10
固定資産除売却損	14	19	△ 4
減損損失	14	—	14
税金等調整前当期純利益	2,725	2,000	725
法人税・住民税及び事業税	1,111	931	179
法人税等調整額	8	22	△ 13
少数株主損益調整前当期純利益	1,605	1,046	559
当期純利益	1,605	1,046	559

Point ⑧ 売上高

震災復興向け資材の受注や、学校施設など耐震補強工事の需要の増加、物流倉庫や工場などの建築物の進展、住宅関連需要及び太陽光発電などの省エネ・環境関連需要を積極的に取込んだ結果、前期比6.2%増となりました。

Point ⑨ 営業利益

販売費及び一般管理費の増加はありましたが、復興需要による売上増と売上総利益率が1.0ポイント改善したことにより、前期比38.3%増となりました。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)		
科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
⑩ 営業活動による キャッシュ・フロー	2,077	1,454
⑪ 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 494	△ 1,511
⑫ 財務活動による キャッシュ・フロー	426	△ 550
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 1	1
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	2,008	△ 606
現金及び現金同等物の 期首残高	2,790	3,396
現金及び現金同等物の 期末残高	4,798	2,790

現金及び現金同等物の当期末残高は4,798百万円となりました。
主な要因は次のとおりです。

Point ⑩ 営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の増加636百万円、たな卸資産の増加76百万円及び法人税等の支払い1,023百万円などの減少要因がありましたが、税金等調整前当期純利益の計上2,725百万円、減価償却費の計上390百万円及び仕入債務の増加586百万円などの増加要因により、2,077百万円の収入となりました。

Point ⑪ 投資活動によるキャッシュ・フロー

信託受益権の償還による3,539百万円の収入がありましたが、信託受益権の取得3,598百万円及び固定資産の取得441百万円による支出などがあり、494百万円の支出となりました。

Point ⑫ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払い336百万円による支出がありましたが、新株の発行による収入664百万円等により、426百万円の収入となりました。

- 社名 コンドーテック株式会社
(英文名 KONDOTEC INC.)
- 本社 大阪市西区境川二丁目 2 番 90 号
- 設立 昭和 28 年 1 月 14 日
- 資本金 26 億6,648万5千円
- 従業員 556名 (連結660名)
- 連結子会社 三和電材株式会社

主要な事業内容

当社グループは、土木用・建設用・荷役用・船舶用金物、鋼材、溶接資材、鋸螺、その他建築資材及び電設資材の製造販売並びに輸出入を主な事業としております。

主な製品・商品 | products

産業資材

ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、各種チェーン、コンテナバッグ、ブルーシート、土のう袋、物流荷役機器、木造住宅金物、型枠部材、仮設足場、現場用品、船舶・港湾関連資材、鉄鋼二次製品、環境関連資材、街路・緑化関連資材、鉄道関連資材 他



鉄構資材

ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、溶接・塗装資材、機械工具、施工工事 他



電設資材

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



役員 (平成25年6月26日現在)

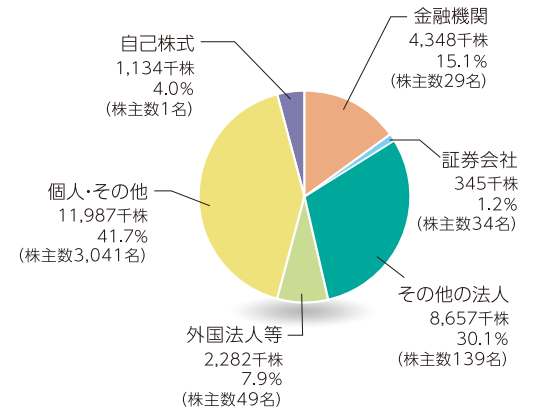
- 代表取締役会長 菅原 昭
- 代表取締役社長 近藤 勝彦
- 専務取締役 安藤 朋也
- 常務取締役 平田 茂
- 常務取締役 滝水 莞爾
- 取締役 山田 清
- 取締役 宮 晴夫
- 取締役 矢野 雅彦
- 取締役 (社外取締役) 徳田 勝
- 常勤監査役 河瀬 哲夫
- 監査役 (社外監査役) 北山 諒一
- 監査役 (社外監査役) 村辻 義信

- 発行可能株式総数 60,000,000 株
- 発行済株式総数 28,757,000 株
- 株主数 3,293 名
- 単元株式数 100 株
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	10.9%
ビービーエフ・フタタニ・プライズストックファンダシヨナル・オールセクター・サブ・インベス	1,625千株	5.9%
コンドーテック社員持株会	1,479千株	5.4%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.5%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,223千株	4.4%
株式会社Fプランニング	900千株	3.3%
近藤 純位	802千株	2.9%
株式会社三菱東京UFJ銀行	753千株	2.7%
近藤 勝彦	751千株	2.7%
近藤 雅英	664千株	2.4%

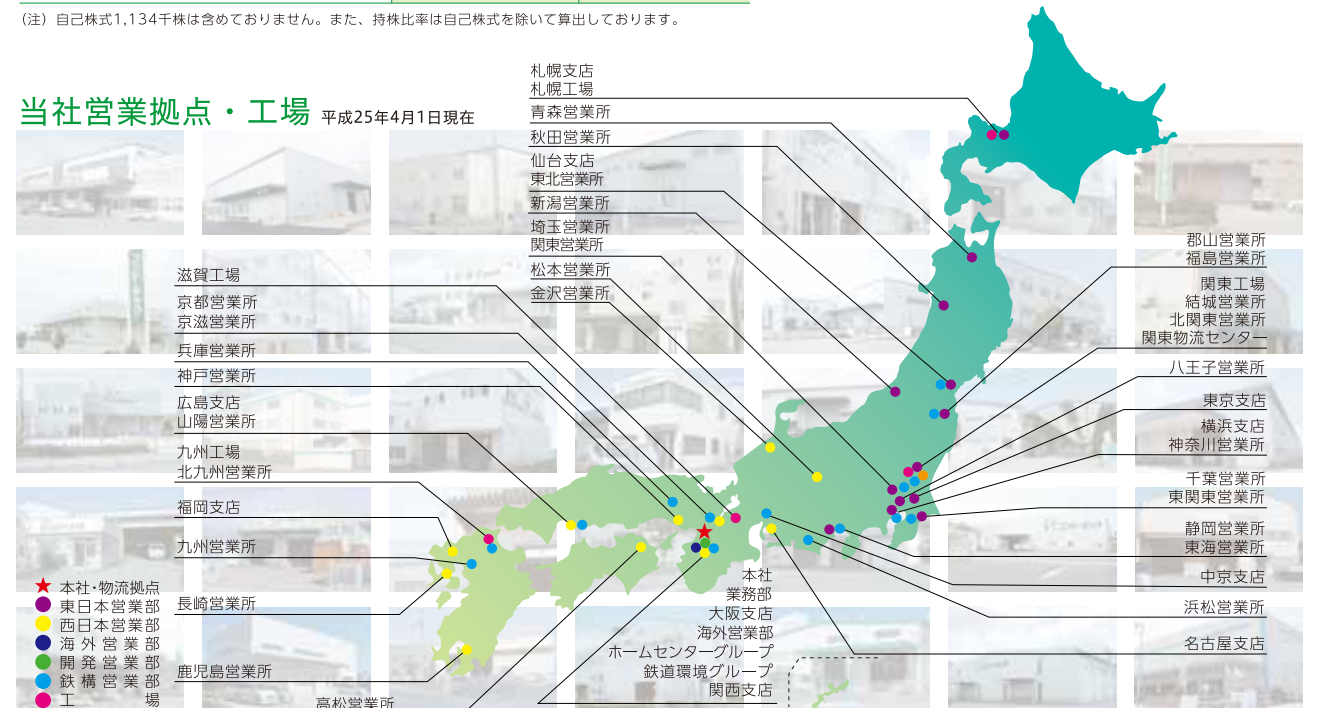
(注) 自己株式1,134千株は含めておりません。また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



当社営業拠点・工場

平成25年4月1日現在



タイ駐在員事務所 (Kondotec Inc. Representative office in Thailand)
連結子会社 三和電材株式会社 (本社 名古屋市中区) 営業所 14ヶ所
非連結子会社 KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.

● コンドーテックホームページのご案内

個人投資家の皆様に当社をご理解いただくため、当社の事業内容や強みをご紹介します「なるほど！！コンドーテック」をはじめ、会社説明会動画、決算ハイライト、開示資料、CSR、取扱製品・商品などさまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

インターネットホームページ

<http://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

日興アイ・アールの「2012年度全企業ホームページ充実度ランキング調査 総合ランキング優秀企業ホームページ」に選ばれました。



● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会／毎年3月31日 期末配当金／毎年3月31日 中間配当金／毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部 ※大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う 予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所市場第一部となります。

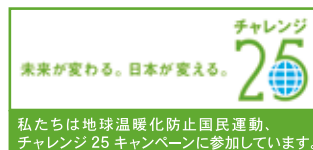
[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合わせ先
お取引のある証券会社になります。
- ※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行
本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に記録されている株主様

- 郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 電話お問い合わせ先 ☎ 0120-094-777（通話料無料）
- お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店



コンドーテックは地球温暖化防止のための国民的プロジェクト「チャレンジ25」に加盟し、企業理念にあります「豊かな社会づくりに貢献します」を实践すべく環境問題に取り組んでおります。



コンドーテック株式会社

〒550-0024 大阪市西区境川二丁目2番90号
TEL 06-6582-8441 kikaku@kondotec.co.jp

平成25年6月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。
この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。